

## 第 55 回松本歯科大学大学院セミナーのお知らせ

日時： 11月10日(月) 午後5時30分より

場所： 実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演者： 岩田 幸一 先生

(日本大学歯学部生理学教室教授)

(日本大学大学院医学研究科応用システム神経科学部門兼任教授)

タイトル： **痛みの神経メカニズム - 痛みと脳 -**

“痛み”は我々の身体を破壊する刺激によって引き起こされる。そのため、“痛み”を引き起こす刺激は侵害刺激と呼ばれる。侵害刺激が加わると、我々はその刺激から逃げようとする。私たちが侵害刺激から逃げる行動を侵害反射あるいは逃避反射と呼ばれている。この反射は身体を外敵から守るために必要な防御機構の一つとして働いているのである。こう考えると、我々にとって**“痛み”は必要な感覚である**、といえる。しかし、すべての痛みが必要なわけではない。例えば、慢性の腰痛、リュウマチや痛風等の痛みは必要とはいえない。これらの痛みは、長く続けばそれだけ全身にとって悪い影響を与えてしまうからである。今回は、ここに述べたような事実に基づいて、我々がどのような神経メカニズムで痛みを感じ、人間が生きていくために痛みがそのような役割を果たしているか、ということについて考察したい。

大学院歯学独立研究科長 小澤 英浩  
顎口腔機能制御学 森本 俊文